

津島、戦国武将ゆかりのまち

加藤三紀天
山岡鉄嘴
猪井敏子
側室清仁

魔王信長、出世頭秀吉、武閥派清正、平野長藤
桶狭間で大活躍 服部小平太など
戦国武将のゆかり地を尋ねる **歴史好きな人**



① 弘淨寺
伊勢長崎一向一揆の際、
信長の布陣した。



② 妙延寺
加藤清正手習いの寺子屋。元は真言宗だが、寛正5(1464年)日蓮宗に改宗し、妙延寺と改めた。加藤清正が幼少時代、叔父の家に寄寓していた頃に妙延寺で読み書き、手習いを習ったといい、境内には清正が双紙を掛けたと伝わる清正双紙掛の松があった。

③-1 ニコが湊があり
織田家老長・磯山太。織田家は津島で進駐し、湊所として来た津島(財田)の町を築いていった。



④ 織田家住宅
堀田理右衛門家。初代之理(ゆきまさ)は福島正則の中小姓として仕えていた。現在の建物は江戸時代中期の創建。

③-2 戦国武将も天王衆と見た。
信長、秀吉、福島正則など多々。武将たちが天王衆と見做された。

⑤ 津島神社
織田信長が兵神と仰いだという。戦国武将の崇敬も厚く、秀吉寄進の楼門、秀頼寄進の南門、松平忠吉の妻寄進の本殿が今に残る。



⑦ 津島御殿 雁番道
尾張藩主徳川義直変換の御殿のふた。

⑧ 雲石寺
津島出身で、桶狭間の戦いで活躍した徳島の豪族服部小平太の墓を祀る。

⑥ 清正公社
加藤清正が幼少の頃寄寓していた叔父の家があったと伝わる地に加藤清正の遺徳を偲んで建てられた。加藤清正公遺跡の碑(津島市祖先の遺産)あり。市指定無形民俗文化財の鬼祭りが伝わる。幼少時の武勇伝を伝える。

⑩ 成徳坊
当寺七世知念が反信長一向一揆の鎮座者。本願寺教祖と人の身付もい...



加藤清正が幼少の頃寄寓していた叔父の家があったと伝わる地に加藤清正の遺徳を偲んで建てられた。加藤清正公遺跡の碑(津島市祖先の遺産)あり。市指定無形民俗文化財の鬼祭りが伝わる。幼少時の武勇伝を伝える。